

初めてでも一人でもできる 肩の脱臼整復

岩曾弘志 著 (関東労災病院スポーツ整形外科部長)

本コンテンツはハイブリッド版です。PDF だけでなくスマホ等でも読みやすい HTML 版も併せてご利用いただけます。

▶HTML 版のご利用に当たっては、PDF データダウンロード後に弊社よりメールにてお知らせするシリアルナンバーが必要です。

▶シリアルナンバー付きのメールはご購入から 3 営業日以内にお送り致します。

▶弊社サイトでの無料会員登録後、シリアルナンバーを入力することで HTML 版をご利用いただけます。登録手続きの詳細は <https://www.jmedj.co.jp/page/resistration01/> をご参照ください。

▶登録手続

1. はじめに—肩関節脱臼について	p2
2. 診断の大原則	p2
3. 整復の前に	p4
4. 整復法のあれこれ	p4
1) Gold standard—ゼロポジション法 (Milch 法・挙上法)	
2) Kocher 法	
3) Hippocrates 法	
(1) Chair 法	
(2) 二重牽引法	
4) Stimson 法	
(1) Scapular manipulation	
(2) Eskimo 法	
(3) Sitting 法	
(4) Aufmesser's 法	
5) Spaso 法	
6) Boss-Holzach-Matter 法	
7) しゃがみこみ法 (GONAI5)	
5. 整復不能な時	p15
6. 整復後	p15

▶HTML 版を読む

日本医事新報社では、Web オリジナルコンテンツを制作・販売しています。

▶Webコンテンツ一覧

このコンテンツを読んでワカルこと・デキルこと

- ▶ 肩の脱臼の診断の注意点がワカル
- ▶ 肩関節の脱臼の整復が一人でデキル
- ▶ どうしても整復できなかった場合の奥の手がワカル

1. はじめに——肩関節脱臼について

肩関節は上腕骨と肩甲骨で構成される関節で、一般に肩関節脱臼と言う場合は上腕肩甲関節の脱臼を指します。肩甲骨・鎖骨間の位置関係がずれる肩鎖関節脱臼とは明確に区別する必要があります。

肩関節脱臼は外傷性脱臼の約半分を占めると言われ、脱臼方向によって前方脱臼・下方脱臼・後方脱臼に分類されますが、その90%は前方脱臼とされています。

本稿では前方脱臼に対する整復法を解説します。

2. 診断の大原則

- ・脱臼を疑ったら必ずX線を撮る!! (写真1)



写真1 脱臼のX線写真

- ・腕をひねったりひねられたり、肩を強打して肩の変形と激痛があつて

も、必ずしも上腕肩甲関節の脱臼とは限らない！

①肩鎖関節脱臼も肩の変形があり、腕を動かさず逆の手で腕を支えて来院します。「肩をぶつけて外れた」「激痛で腕が動かさない」と言って来院することが多いです(写真2)。

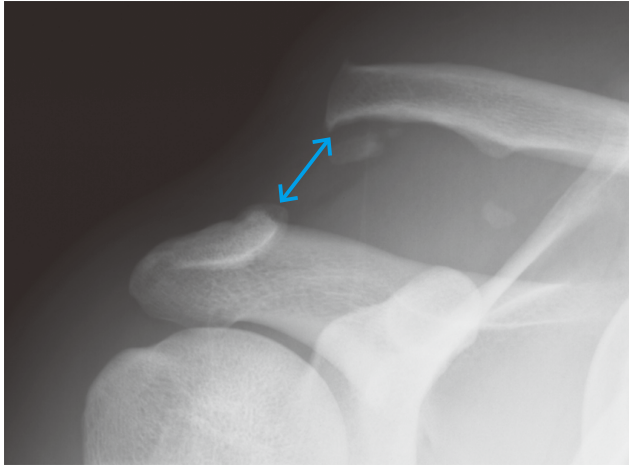
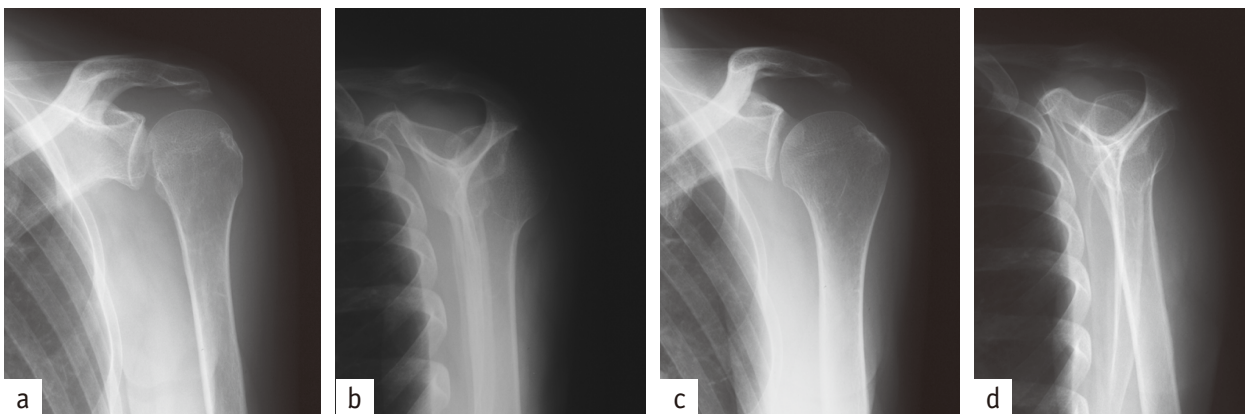


写真2 肩鎖関節脱臼

②脱臼骨折や骨折でも変形と激痛があります。

③ごく稀ですが、前方脱臼ではなく後方脱臼もあります(写真3)。

①②③の場合、前方脱臼だと勘違いしてX線も撮らずに整復操作をすると、病状を悪化させてしまいます。



a 正面からの写真では一見、異常がないように見えます

b Y viewの写真では後方脱臼が確認されます

c 整復後の写真です。aと比較してみると、上腕骨と肩甲骨関節窩の関係が異なることが明確にわかります

d 整復後のY view。bと比べてみると整復されていることが確認できます

写真3 後方脱臼——整復前と整復後

3. 整復の前に

X線で上腕肩甲関節の前方脱臼が確認されたら整復操作に移りますが、その前に神経血管損傷がないことを確認することが肝要です。

「グーパー」ができることと、知覚障害と循環障害の有無を確認します。

整復操作後に神経血管損傷が確認された場合、受傷時の損傷か整復操作による損傷かが非常に大事になります。

4. 整復法のアレこれ

代表的な整復法を腕の肢位 (arm position) と整復操作 (mechanism of reduction) で分類したものを図1¹⁾に示します。肩関節専門医 (JSS members: 日本肩関節学会員) と整骨医 (bone setter) と救急医 (ED doctors) で頻回に行われている方法も示しました。

		Mechanism of reduction			
		Muscle balance / relaxation	Traction	Rotation	Leverage
Arm position	At side			ER method	
	Abduction		Eskimo		Kocher
			Traction-countertraction		Hippocrates
	Flexion		Stimson	Spaso	
			Bosley (scapular manipulation)		
Zero position		Milch			
		Janecki			

Favored by JSS members, bone setters, and ED doctors.

23 May 2008

81st Annual Meeting of JOA

図1 脱臼整復法 JOAスライド

(文献1より引用)

・複数の整復法に精通することが理想ですが、とりあえずの方法とどうしても整復できなかった時の奥の手を知っていれば十分！